校訓	真善美	令和6年度 学校だより	発行日	令和6年6月14日
教育目標	自ら考え、行動し、 未来を創造できる生徒の育成 -感謝する心、確かな学力、健やかな心身を育てる-	「荒中だより」 6月　水無月　第11号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長　山崎 佳恵

【　6月27，28日は、1学期期末テストです　気を引き締めて!!　】

★ **実力テストや学習到達度調査では、入試当日どのくらいの得点力があるかを確認します**

★ **中間、期末テストは、5段階評定（入試の内申点）につながる、確認のための試験です**

去る６月３日に、３年生保護者、生徒向けの進路説明会がありました。　中学校は、３年間です。義務教育ではありますが、小学校と大きく違うところは、出口が自由であるということです。自分で進学、就職等選択できるのです。ただ、ほとんどの人が進学している現状があります。進路選択、自分の行きたい学校に行けるよう、学力の積み重ねが必要です。諦めないで、やるべき事にしっかりと向き合って、努力をすること。そして、結果と向き合って次の目標を決めて取り組む。これは、各学年、学習計画表に書いて担任の先生に見てもらっています。目標を立て、テスト１～2週間前の時間の使い方を計画し、文武両道、気持ちを切り替えながら、自分の時間をしっかりタイムマネジメントして頑張りましょう。中学生の学習は、７時間の睡眠時間、朝ご飯の摂取、家庭学習時間（学年プラス１時間）の積み重ねが基本です。学習方法はいろんなやり方がありますが、できれば、２週間前は、積み重ねの必要な国語、数学、英語の学習を中心に取り組み、１週間前は、テスト範囲を全教科ひと通りできるよう計画をして、こなしていきましょう。

6月 15 日、22 日は、土曜スクールを 9 時 15 分～12 時、図書室で行います

1，2年生も進路は自分事『わかる、できる、やってみよう』やる気は、行動から！

【教育実習生のみなさんにインタビューしました】

Q. 荒牧中学校の誇れるところは？
A. あいさつが率先してできる（自分からあいさつ、話しかけることができる）・部活動に力を入れている・校歌が合唱・行事ごとに全力を出せる・事後学習がしっかりしている・5分前行動ができる・生徒が非常に明るくて『自ら考え、行動する』ができている・ひとりひとりの個性をもって、行事や部活、勉強に取り組んでいる・自分から元気なあいさつができる人がたくさんいる・自分からあいさつをすることがあたり前のようにできる・体育祭や合唱コンクールなど、class だけでなく学校全体が一丸となって、行事を成功させるために全力で取り組む・活発で行動力がある・卒業生に皆で贈り物を用意する姿勢・行事などで、class がまとまり良いものにしようと努力する生徒が多い・先輩後輩の関係がしっかりと築けている・生徒の元気が良い・部活動では声を出して支え合いながら切磋琢磨できる